

第3学年社会科学習指導案

平成16年10月5日(火)第1校時

3年1組(男子18名,女子14名,32名)

指導者 中嶋 一良

- 1 単元名 人びとのしごととわたしたちの暮らし
2 スーパーマーケットではたらく人

2 単元について

(1) 児童の実態

子供たちは、これまでに、自分たちの住んでいるまちや市について、まち探検や絵地図にまとめる活動、本物の二戸市の地図から調べていく活動などを通して、土地利用の状況や交通の様子、場所による様子の違いなどについて学んできた。

また、りんご農家で働く人では、直接りんご農家に見学に行き、りんご農家で働く人の工夫や努力に気付くことができた。

ほとんどの子供たちが、「社会科が大好き」とアンケートに答えるほど、社会科への関心が高い。その理由は、「見学などの体験をともなう活動が楽しいから」であった。グループ学習でも協力し合って学習を進めることができ、学習したこともしっかりと定着している。

(2) 単元のあらまし

本単元は、学習指導要領の内容(2)を扱う。ここでの主な学習内容は、「自分たちの地域の人々の生産や販売の実際について観察・調査したり表現したりして、仕事に携わっている人々の工夫を具体的に考える」ことである。

単元の構成にあたっては、地域の実態や児童の関心に応じて、農家・工場・商店などのなかから1つまたは2つを具体的事例として取り上げ、生産活動や販売活動の特色を、事例を通して具体的に追っていくことが指導のポイントである。

(3) 指導にあたって

本中単元では、福岡小学校学区にあるスーパーマーケット「ユニバース二戸福岡店」を具体的事例として取り上げ、学習を進めていく。単元の構成にあたっては、ユニバースで働く人に焦点をあて、1度ではなく、何度もユニバースを見学することで、働く人たちの工夫や努力(授業では「秘密」という名に置き換える)に気付いていくという構成にした。

見学したことをまとめる場面では、自分たちの調べた「秘密(工夫や努力)」への驚きを、学び合いを深めていく中で、それらはすべて「わたしたち消費者の願いに応えるためなんだ」という驚きへと変化させたい。そして、最終的には『スーパーマーケットは、わたしたちの生活を支えているんだ』ということに気付かせていきたい。単元のまとめでは、「ありがとうユニバース」という形で、ユニバースに子供たちが学習したことを展示することになっている。

子供たちは、保護者と共にユニバースを利用する機会が多い。本中単元学習後も、子供たちが様々な形でユニバースとつながり合えるようにしていきたい。

本単元における具体的な手立て

三つの手立て		具体的な取り組み
1	学習への意欲と見通しをもたせる導入の工夫	学ぶ対象とのダイナミックな出会い
2	学び合いを充実させるための工夫	学ぶ対象と深くかかわる場の設定
		より良い考えを練り上げていくための工夫
3	振り返りの工夫	本時でおさえたい基礎基本の定着

3 単元の目標

わたしたちの地域では、人々が生産や販売に関する仕事をしていて、わたしたちの生活を支えていることがわかる。

身近な地域の生産活動や販売活動の様子について、観察・調査したり、表現したりすることを通して、仕事の特色や他地域との関わり、仕事に携わっている人々の工夫を具体的に考える。

4 評価規準

(1) 「地域の人々の生産や販売」の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用能力の 技能・表現	社会的事象についての 知識・理解
地域の人々の生産や販売の様子に関心をもち、それを意欲的に調べることを通して、地域社会の一員としての自覚をもとうとする。	地域の人々の生産や販売の様子から学習の問題を見いだして追究・解決し、地域の生産や販売に見られる仕事の特色やそれらの仕事と自分たちの生活や国内の他地域などとの関連について考え、適切に判断する。	地域の人々の生産や販売の様子を的確に見学したり調査したりするとともに、調べた過程や結果を工夫して表現する。	地域の生産や販売の仕事に携わっている人々の工夫を理解している。

(2) 単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	観察・資料活用能力の 技能・表現	社会的事象についての 知識・理解
販売に携わる人の様子に関心を持ち、自ら働きかけて意欲的に調べようとする。	販売に携わる人は、消費者の願いに合わせて工夫していることを考えることができる。	インタビューなど働く人の様子を具体的に観察・調査し、見学メモやカードなどにわかりやすく表現することができる。	販売に関わる仕事にはそれぞれ特色があり、携わる人々は販売の工夫や努力をしていることがわかる。

5 指導計画（指導時数：17時間）

時	小 単 元	学 習 活 動	評 価 規 準
1 本時	スーパーマーケットにはひみつがいっぱい	（出会い） ゲストティーチャーと出会い、「調べたい」という意識を高める。	（関）スーパーマーケットで働く人の話を聞き、調べたいという気持ちをもつことができる。
2・3 4	スーパーマーケットに行ってみよう	（見学1） 自分の目で見て、不思議に思ったことなどをメモにまとめる。	（思）スーパーマーケットにお客がたくさん来る秘密を予想する。 （思）スーパーマーケットで調べたいことをもち、見学の計画や学習課題を立てる。
5・6	こんなこと見つけたよ	（課題の具体化） 発見したこと。不思議に思ったことをまとめて、具体的な課題を作り、見学の計画を立てる。	（技）地域には販売に関する仕事があることや、それらの仕事と自分たちの生活とのかかわりを見学、調査して具体的に調べる。
7・8 9・10 11・12	スーパーマーケットのひみつを調べよう	（見学2） 働く人から直接話を聞いて、それぞれのひみつの解決にせまる。 レジのひみつ 品物をならべるひみつ 食品管理のひみつ バックヤードのひみつ 他地域とのつながりのひみつ リサイクルのひみつ その他のひみつ	（技）見学をもとにスーパーマーケットと私たちの生活とのかかわりを予想したり、調べたりする。 （知）品物の流通から他地域とのつながりについて理解する。 （知）物売る仕事に見られる仕事の特色を理解する。
13・14	スーパーマーケットってすごいんだ！	（見学のまとめ・課題の解決） 見学したことを話し合う中で、調べた秘密（工夫や努力）は、全部わたしたち消費者の願いに応えるためなんだということに気付く。	（思）調べたことをもとに、スーパーマーケットで働く人々の工夫や努力について考える。 （知）物売る仕事は私たちの生活を支えていることを理解する。
15・16 17	ありがとうスーパーマーケット！	（単元のまとめ） 調べたことやわかったことを、わかりやすくまとめて、スーパーマーケットに展示する。	（技）見学、調査した過程や結果をわかりやすく表現する。

6 本時の指導

(1) ねらい

スーパーマーケットで働く人の話を聞き、調べたいという気持ちをもつことができる。

(2) 展開

段階	学 習 活 動	教師の指導・支援	評 価 【手立ての評価】
つかむ5	1 スーパーマーケットを学習していくことを知る。 ハンディターミナル (発注端末機)	・ゲストティーチャーの仕事に関係のある具体物を提示し、それが何なのか予想させながら、学習内容を想起させる。	
見通す25	2 ゲストティーチャーと出会う。 (見通しを持たせる導入の工夫) ユニバース二戸福岡店 店長代行 竹林幸男さん 3 他にはどんな人が働いているのか考える。 働いている人の写真 バックヤードの写真 4 秘密を1つだけ知る。 トーク・ロボ 5 ゲストティーチャーの話 を聞く。	・初めての出会いを大切にしたい。担任は、ゲストティーチャーと子供たちとのつなぎ役に徹する。 ・全体図を活用しながら、自分の仕事の内容や提示した具体物のことについて話をしてもらう。 ・「この奥には何があるのか」「見えないところでも、たくさんの人が働いている」などといった簡単な視点を与えることで意欲を高める。 ・どんな秘密なのか写真を見て予想をさせ、ゲストティーチャーが答えを出すという形にする。 ・積極的に実物にふれさせることで意欲を高める。 ・「この他にも、みんなの知らない働く人や秘密がいっぱいあるんだ」という内容の話をしてもらう。	【ゲストティーチャーの登場と秘密の紹介は、学習意欲を高めるダイナミックな対象との出会いであったか？】
振り返る15	6 本時の学習を振り返る。 ふりかえりカード 7 感想を発表する。 8 学習課題を設定する。 スーパーマーケットにはどんなひみつがあるのかしらべてみよう 9 次時の学習を確認する。	・うまく書けない子には、書く視点を与える。 ・竹林さんにも机間巡視をしてもらい、積極的に声がけをしてもらう。 ・「早く調べたい」といった感想だけではなく、「何を調べたい」という具体的な発表もさせる。 ・竹林さんの「早く調べに来てください」に、元気に「はい!」と答えさせたい。	・スーパーマーケットで働く人の話を聞き、調べたいという気持ちをもつことができる。 (ふりかえりカード・感想)

(3) 具体の評価規準と指導の手立て

観点	A	B	Bに至らせるための手立て
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットで働く人の話を聞き、調べたいという気持ちをもつことともに、ふりかえりカードに「<input type="text"/>を調べたい」という内容を具体的に書かいている。 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットで働く人の話を聞き、調べたいという気持ちをもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の途中で簡単な視点を与えることで意欲を高める。 積極的に実物にふれさせることで意欲を高める。 振り返りカードにうまく書けない子には、書く視点を与える。

7 板書計画

<div style="border: 1px solid black; width: 80%; margin: auto; padding: 10px;"> ユニバースの全体図 </div>	写真		秘密の 写真	

スーパーマーケットにはどんなひみつがあるのかしらべてみよう

ふりかえりカード

たの しゃかいが
楽しい社会科ふりかえりカード 月 日 ()

ねん くみ
3年 組

きょう がくしゅう かんそう
今日の学習 の感想

しら
調べてみたいこと
